

戸波支所管内より



ショウガも土佐文旦も たくさん食べてほしい

三宮 颯太さん(24歳)

「ショウガも土佐文旦も、雑草に追われる日々でたいへん。でも、草刈りをした後の、きれいになったところを見ると達成感があります」と話す颯太さん。見習い期間を経て、3年前から本格的に就農しました。

就農後は、少しずつ一人で任される作業が増えてきました。「自分から気付いて仕事ができるようになりました」と未来を見ずえます。

作っている作物を食べるのも好きで「ショウガはかき揚げ、土佐文旦はそのまま食べるのが一番！ たくさんの人に食べてもらいたい」と顔をほころばせました。

食事は毎日カツオのたたき！ うれしいワン!!

ぷりんちゃん(オス・柴犬・9歳)

飼い主：西村 綾さん

越知町役場の近くにある「都屋鮮魚店」を兄妹で営む綾さん。ぷりんちゃんは知り合い夫婦から譲り受けました。お父さんは黒柴、お母さんは豆柴です。

「10代の時に飼った犬の名前がぷりんだったので、2代目も名前をぷりにしました。全然吠えないので、大人しくて番犬にはなりませんよ(笑)」と話してくれました。

ぷりんちゃんのご飯は毎日カツオのたたきが出るそうです。なんて美味しい～！

越知支所管内より



仁淀川 地区から こんにちは

伊野支所管内より



中岡さんの車の助手席にもももちゃん!!

中岡さん手作りの小屋に飾ったももちゃんの写真



初めて見る人に、興味津々♪

ももちゃん(メス・柴犬・3歳)

飼い主：中岡 哲夫さん

息子さんがペットショップで見つけた生後3カ月のももちゃん。令和2年12月に中岡家へ迎え入れられました。

人見知りしない性格で、取材しようとするとなげ寄り寄ってきてくれました♪ 中岡さんが栽培しているスナップエンドウが好きでよく食べるそうです。

スナップエンドウの出荷作業を行う小屋には壁一面にももちゃんの成長記録の写真がびっしり！ ももちゃん、大事にされているね ☆

吾北支所管内より



美代子さんが育てている花



自家製そば粉を使ったドーナッツ ふれあいの里柳野で販売中!

筒井 美代子さん(79歳)

いの町吾北地区柳野在住の美代子さん。平成22年にご主人の仕事で移住していた京都から戻り、「ふれあいの里柳野」で仕事をするなど忙しい毎日を送っています。忙しい合間にホッと一息つけるのは背中に丸い模様がある愛猫「まるこ」との時間や花を育てる時間。美代子さんはそば・小麦・お米・ユズ・ゼンマイなどを栽培しています。自家製のそば粉で作るドーナッツは人気で、5月2日に行われた仁淀川町でのイベントでは100個の注文がありました！



美代子さんお手製のお饅頭とそば粉ドーナッツ

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



意見交換する職員ら

1 地域 職員ら 事業間連携勉強会で 知識深める

仁淀川地区営農経済部門と信用部門は6月21日、「令和6年度第1回事業間連携勉強会」を開催しました。地区常勤理事の他、関係職員をはじめ、香美・土長・高西地区、信用事業本部から各1人、37人が参加しました。令和5年度の事業間連携の同行訪問による融資実績報告の他、地区内の園芸作物15品目の生産者数、作物の特徴、収量・販売単価の基本情報や補助事業、農業資金の内容を営農指導員、融資担当者が説明を行い、両部門との情報共有を図りました。最後に、「担当する業務において考える事業間連携」と題し、グループディスカッションを行いました。

片岡慎二信用共済部長は「今回の勉強会で各部署担当者の意識統一や交流を図ることができた。今後、農家訪問等による資金需要調査を通じ、組合員・農家に対する資金ニーズの把握・提案等、農業金融仲介機能の発揮・強化に取り組んでいきたい」と話しました。



説明を受ける部員ら

2 組織活動 女性部コスモス地区 食と農の研修 ユズの加工場を視察

女性部コスモス地区は7月2日、毎年恒例の「食」と「農」の研修を行いました。86人の部員が参加しました。

今年は馬路村農業協同組合の「ゆずの森工場」を見学し、環境に配慮した出荷や「ふるさと納税返礼品」等の取り組みについて説明を受けました。

部員らは、ユズの種まで加工品の材料に使用され、捨てるどころが無いことに感心していました。

同部の小松陽子部長は「人口約700人の馬路村に、約10分の1にあたる人数が訪れる研修となった。テレビのコマーシャルで見るとな1車線の道を大型バスが道幅いっぱいになって訪れた先は、驚く程若い人達がいキキ動く素晴らしい所でした。前日までの雨も上がり、お土産屋さんの品物が無くなるのではと思う程、たくさんのお土産も届きました。見聞を広め、親睦も深めることもでき充実した1日だった」と話しました。

3 組織活動 キムチ作り体験で 交流深める



白菜にヤンニョムを塗る会員ら ヤンニョム…韓国の調味料

あぐりメンズくつきんぐスクールOB会は6月28日、榛原町のチムジルバン・レストラン鷹取でキムチ作りを学び、11人が参加しました。

会員らは、ヤンニョムを白菜に塗って丸めるのに少し苦戦しつつもスタッフからアドバイスを受け、上手に丸めていました。

同会の橋本陽一会長は、「本場のキムチ作りに挑戦し、作ったキムチを手につくと!!と笑顔で記念撮影を行いました。昼食の石焼ビビンバランチはとってもおいしかった」と話しました。

4 組織活動 失敗しない、コツを伝授！ 梅干しの漬け方



梅の塩漬けをする参加者ら

ライフスクール土佐市会場で5月11日と28日、女性部高岡支部の石元千恵さんを講師に招き「梅干しの漬け方」講習会を開きました。女性部員や地域住民4人が参加しました。

石元さんは「黄色く熟した梅で漬けた方がおいしい」「赤紫蘇は3回塩もみをしてから漬けると色がきれい」などアドバイスをしました。

参加者は「自己流では塩漬けに失敗していたので、きれいに漬けてうれい」と笑顔を見せました。

5 組織活動 ハスマつりを盛り上げよう 女性部がちらし寿司を販売



好評につき、完売しました

女性部蓮池支部は6月30日、土佐市の蓮池公園で行われた「第19回蓮池ハスマつり」に参加、手作りのちらし寿司を販売し、祭りを盛り上げました。

「コロナ禍の影響で5年ぶりの開催となり、多くの来場者でにぎわいました。

女性部は伝統のレシピでちらし寿司を作り、お昼前に完売しました。同部の小嶋綾支部長は「久しぶりにみんなと協力してちらし寿司を作ることができて楽しかった。来年もあれば参加したい」と話しました。

6 営農 安心・安全な野菜を届けたい 北原ふるさと市 勉強会を実施



出荷者の質問に回答する山西指導員（左）

仁淀川営農経済センターの山西将平営農指導員と井本拓也営農指導員は5月28日、土佐市北原にある直販所「北原ふるさと市」の出荷者を対象に勉強会を開き、34人が参加しました。

勉強会では、山西指導員が出荷者らの質問に回答したり、農薬の使用に関する注意点や栽培履歴の書き方を伝えました。

ふるさと市の野田陽子代表は「直販所で販売する野菜の様々な病気や疑問などが解決できて大変良かった」と話しました。

えいのう〜



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

夏の高温& 風雨対策のポイント

園芸研究家 ● 成松次郎

最近、各地でこれまでに経験したことのないような猛暑や大雨に見舞われることが増えています。このような異常気象の対策を家庭菜園でも考えてみましょう。

効果があります。具体的には網目4mm程度、高さ1m程度のネットが良いでしょう(図2)。非常に大きな風圧がかかるため、ネットを支える支柱は丈夫な単管パイプなどを使います。

① 高温対策

強い日差しで温度が上がると、発芽障害や幼苗に葉焼けを起こすことがあります。まき床の上によろずをかけた後、寒冷しゃのトンネルで遮光します(図1)。ただし、遮光し過ぎると苗が徒長するので、適度な遮光が必要で、遮光資材は、遮光率50%程度を選び、夜間や曇雨天時は取り除くのが良いでしょう。終日にわたる遮光では20%程度のものを使います。

② 灌水(かんすい)

夏の水やりは早朝や夕方に行うのが原則です。日中の灌水は、お湯をかけるようになり、茎葉を傷めることがあります。水が十分にあれば、畝間の灌水も有効です。

③ マルチ

土の乾燥防止のため、地面に敷きわらやポリフィルムでマルチをして、蒸散を防ぎます。白や銀色の光を反射するフィルムは、地温を下げる効果もあります。

④ べたがけ

幼苗が風で振り回されると葉がちぎれたりしますので、不織布のべたがけは幼苗の保護に効果があります。台風

図1 遮光

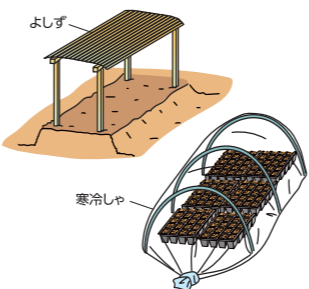


図2 防風ネットの設置

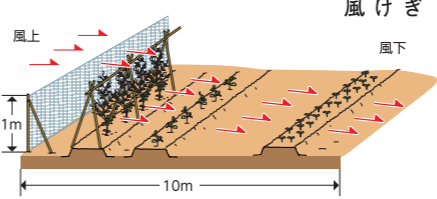
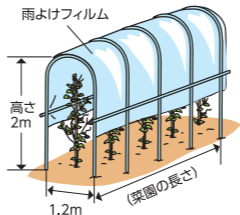


図3 雨よけ



① 排水を良好に
速やかに水が引くように、菜園の周囲と畝間に排水溝を作っておきます。

② 高畝
水田転換の畑など水がたまりやすい畑では、高畝にします。種まき直後は、種の流出を防ぐため、不織布のべたがけで保護します。

夏にぴったり♪ ぶっかけそば



<材料>(4人分)
・そば(乾麺) …200g
・さつまいも …1本
・ゴーヤ …1/2本
・しめじ …1パック
・揚げ油 …適量
・オクラ …12本
・ミニトマト …適量
・みょうが …適量

<作り方>
① サツマイモとゴーヤは洗い、5mm幅に切る。しめじは、ほくほくミョウガは粗みじん切りにする。ミニトマトは1/4に切る。
② 鍋に揚げ油を適量注ぎ、①のサツマイモ、ゴーヤ、しめじの水分を取り、素揚げをする。
③ オクラはヘタを取り、塩で板ずりする。鍋にお湯を沸かし、2分間茹でる。冷水にとり、冷えたら小口切りにする。
④ 大きめの鍋にお湯を沸かしそばを茹でる。茹でたらザルにあげ、すばやく冷たい溜め水に入れ、水をかけ流しながらヌメリを取る。
⑤ ④のそば、②の素揚げした野菜を皿に盛り、そばつゆをかける。オクラ、ミョウガを盛り付けて出来上がり!

(コツ・ポイント)

・ゴーヤのワタは油で揚げると気にならない為、取っても取らなくても良いです。
・お好きな野菜を使用してください。

めんつゆ
・エコープ
めんつゆ2倍濃縮 …160cc
・水 …320cc

ためしてみ!!
イチオシ商品



エコープ
めんつゆ 2倍濃縮

購買・直販店で取扱中!
(店舗によっては取り扱いがない場合もございます。ご了承ください)

ピーマン定植時のしおれの注意と病害虫について

定植時のしおれについて

施設園芸のピーマンは早い人で8月上旬から定植が始まります。初期のスミズミな活着のために、しおれさせないことが大事ですが、近年の夏は異常気象も重なり、さらなる高温が懸念されます。特に定植から活着し収穫までの1ヶ月間しおれが多発しやすく気が抜けない時期です。

基本として定植後うね内に根が伸び出すまでは根鉢の中で吸水が行われるので、うねが湿っていても株元が乾いていないか注意しましょう。また、根がうねに伸び出してしまふので乾きを見越した早期に小刻みなかん水が大事になります。

そのほか遮光設備やバイオスティミュラント資材を活用して、初期に大きく受けるストレスを軽減しましょう。

病害虫について

① チャノホコリダニ

近年特に被害が大きい害虫です。主に生長点付近の新芽や展開後の葉に発生します。初期は葉の縁がちぢれて湾曲していき、やがて芯止まりになります。こうなると回復にかなりの期間が必要になってしまいます。初期症状ではアザミウマ類の症状と似ているため、防除が遅れ被害が拡大するケースもあります。また肉眼で確認できないほど微小のため、局所的な発

② コナジラミ類

定植直後からハウス内に成虫が侵入していることも多く、スワルスキーカブリダニ等の天敵昆虫の密度が高まるまでに被害が集中する傾向です。幼虫成虫共にほとんどが葉裏に寄生しているため、繁殖スピードも速く、発見が遅れると排泄物によるすす病が発生し、葉が退緑し樹勢が大きく落ちてしまいます。また、チャノホコリダニの移動手段としてコナジラミ類の足などに付着する場合も考えられるため、常に発生密度を注視する必要があります。

③ ハスモンゴトウ

定植から2〜3週間頃から初期発生がみられ、孵化幼虫の食害痕は小さいですが、次第に周辺の葉に広がって被害が拡大していきます。4齢期頃までは植物体上にいます。5〜6齢期になると日中は土中、敷きわらの中、株元、マルチの中に隠れる個体が増え、また薬剤の効果も低下します。で、発見次第早期の防除を心掛けてください。なお、薬剤の種類によっては感受性が低下しているものがあるのでローテーション散布を行うつつ、最寄りの関係機関にご相談ください。



菅野 広貴
営農指導員
寺田 広貴

育苗苗時の管理方法について

八月に入り親株からの切り離しが進んでいると思いますが、苗の確保は順調でしょうか? 今月号では、夏の育苗管理方法についてご紹介いたします。

切り離し後の管理

切り離し後は徒長苗にならないようポット苗の間隔を空け管理を行います。多湿条件下では炭疽病の発生が助長されますので、かん水のタイミングは朝一回を基本としますが、昼時点で乾いている場合は天候を見ながら2回目のかん水を行います。

肥料はI・B化成や埋め込み型の肥料を使用し、状況によって葉面散布を行います。株冷処理をしない場合は、葉柄室素を見ながら分化調整を行います。近年の温暖化で生育が遅れやすい傾向にありますので、花芽分化を確認した上で定植を行って下さい。

病害虫管理

炭疽病は予防散布を徹底し、晴天が続いても十日に一回以上は殺菌剤を散布して下さい。なお、育苗期は高温による葉害が発生しやすい上、切り離し後は生育への影響が大きいので、葉害の発生しやすい薬剤の使用は控えましょう。ハダニ・コナジラミ類は本圃へ持

ち込むと、その後の防除が難しくなるため定植前に徹底防除を行って下さい(薬剤例:アグリメック、コルト顆粒水和剤、モヘントフロアブル等)。

その他(芽無し・不時出蕾対策)

近年の天候不良で芽無しや不時出蕾の発生が増えています。天候不良に加え、過度の遮光や肥料切れにより発生しやすくなりますので管理には注意して下さい。不時出蕾が発生した場合は早めに摘み取ります。また、親株で長期間花が咲いているものがあれば太郎苗の採苗は避けて下さい。

※農薬を使用する際には、ラベルに記載されている使用方法を遵守してください。



佐竹 謙
営農指導員

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

5月号の「生産者を訪ねて」、花は心の食へ物で鮮やかな黄色のユリの花に感動したばかりで、今月号、また世界で唯一のユリの花「ロータスリリー」に出逢ってみたいです。私も、いつしか義母の好きだったユリの花が、自然と目に入る様になりました。生まれ変わってもニラ農家に輝け新農人大変ではあるけれど、頑張ってる下さ。応援しています。心からフレフレ！！

(仁淀支所管内・Tさん73歳)

▼感動をお伝え出来て嬉しいです。
斗賀野支所森田さんご夫婦お父さんぜひとも奥様と旅行されて下さい。私も今年金婚式です。毎年山陰(大山・蒜山高原)に行っています。気分転換になり美味しい物も沢山あります！

(佐川支所管内・Kさん76歳)

▼毎年行かれています。Kさん、オススメありがとうございます。
森田さん行ってくださるといいですね。

お茶の販売生産書を見て唖然、ウソでは、もお茶辞めたくなりました。
(仁淀支所管内・Tさん68歳)

▼お茶の単価、安いですよね。ですが、年々生産者も減少している中、どうかお茶農家を辞めず頑張ってください。全国に土佐茶のファンが出来よう頑張ってください。
いつも楽しみに見えています！高知産の野菜を選んで買うようにしています。
作っている農家さんの頑張っている様子、これからも楽しみに見ようと思います。
(高支所管内・Nさん52歳)

▼直販市で購入すると生産者の方の名前が記入されていることが多いですね。
私も取材先でお世話になった農家の方の野菜を見かけると、手に取るようになりました。
いつも、料理特集(レシピ)を楽しみにしています。
また、若い方の農業経営紹介ページも頼もしく拝見させてもらっています。
地域の方々の行事やニュースなど多面的な内容に

こうぐりが届くのをいつも楽しみにしています。
(伊野支所管内・Sさん63歳)

▼いつもありがとうございます。こうぐりを通じて皆さんの役に立てられる良い情報をお伝えできるよう、これからも励みます。
食は人間生活の基本で一番大切な仕事です。で、全て外国産など安い所から集めてくるのが経済の考えの中心になるのは今や通用しなくなっていると思います。とにかく食育や額に汗して働く人が尊いという考えを子どもから大人まで一つの認識を持つよう農協トップの人が財界人に説得して欲しいものです。会話は外交と同じく「説得と交渉」を基本にして農協の上から下の人までやって欲しい！
(土佐支所管内・Mさん75歳)

▼役員一人ひとりに、肝に銘じて日々の業務に向かいます。
6月雨で鬱陶しいけど、毎日アジサイの花を見てるとなごみます。買ってきたり、挿し木で1〜2年後花が変化しててがっかりするけど、これも楽しみでもあります。
(吉北支所管内・Kさん73歳)

▼アジサイの花言葉には「七変化」という言葉もあるそうです。毎年どんな色が咲くか楽しみです。
はちきんの店に少しですが、途切れることなく出荷しています。通年リレーは大変なことですね。農業に明るい未来を！！
(佐川支所管内・Oさん80歳)

▼今度Oさんの商品をはちきんへ行った時に探してみようと思います。
4月から東京へ小荷物が2日間かかるようになります。2024年問題が身近なことになりました。JAグループ高知では、以前からの独自の取り組みのお陰で安定した出荷ができています。や、新たな対応にさまざまな工夫をされていることなど「物流危機を乗り越える」の記事を興味深く読みました。野菜ばかりに目がいきますが、裏方の努力があつてこそですね。
(土佐支所管内・Kさん76歳)

▼どんな仕事も意味がありますね。仕事は小さな事でも誇りを持って担当したいものですし、他人の仕事に敬意を払いたいです。
どのコーナーもそれぞれに良さがあって、いつも楽しみに見えています。おいしそうな食へ物を見て空腹を覚えたり、生花を見てはほっこりしています。
(越知支所管内・Oさん72歳)

▼写真を撮影する担当職員も、いろいろと工夫して撮影しています。ありがとうございます。
うちんくの台所で紹介していただいたキュウリの土佐漬けをさっそく作らせてもらいました。簡単なのに、とても美味しかったです。
(伊野支所管内・Iさん66歳)

▼ぜひまたレシピ活用くださいネ！
以前のグリーンレモンの記事をみてから、グリーンレモンにはまりました!!! ありがとうございます^^
(伊野支所管内・Kさん31歳)

▼きっかけが「こうぐり」で嬉しいです。どういう食へ方をしていますか？
仕事の関係で晩ごはんが遅めの時間になり、なるべくヘルシーなもので消化も良い物で栄養をとりたいと思う日々です。なにかオススメのレシピがあつたら教えてほしいです。
(土佐支所管内・Uさん28歳)

▼雑誌「家の光」7月号に掲載されていたトマトとサバ缶のシンプルサラダはいかがでしょうか？青ジンをちぎって振りかけ、ドレッシングはオリブオイル、酢、塩、コショウを混ぜて作ります。サバ缶にはビタミンB群が含まれているので、栄養も◎

食卓にもらしい 紫陽花 たわわなり

(戸波支所管内・Hさん・80歳)

今月の俳句

石へ絵を描く 絵手紙教室

日時 令和6年9月20日(金) 9:30 ~ 定員 20人
場所 佐川支所 パストラルホール 持ってくるもの 絵心もしくはチャレンジ精神
講師 朝日 美恵 先生
参加料(材料費込) 一般 500円/女性部員 300円



お申込み・お問い合わせ(事務局)

JA高知県仁淀川地区本部企画組員課(川崎・平松)
TEL 0889-22-7809 Mail niy-kumiaiin@ja-kochi.or.jp

LINE公式アカウント @641yqsta
「JA高知県仁淀川地区あぐりスクール」

